

部 会 名	理 科 ( 生 物 )	会 場	松山東高等学校
研 究 主 題	未来の造り手を育む理科教育 ～郷土の自然と技術を礎に～		
講 演 題 名 講 師	「地質時代に日本の地名が刻まれるか？ 一千葉時代（チバニアン）国際模式地認定への展望― 国立極地研究所 地圏研究グループ 准教授 菅沼 悠介		
運 営 計 画		12月23日（月）	
10:00	開会行事	13:30	部門研究発表・研究協議
10:10	理科部会 全体会  指導助言者 今治南高等学校 校 長 勝田 毅  愛媛県教育委員会 指導主事 八木 康行  愛媛県総合教育センター 指導主事 横田 義広  司会者  松山東高等学校 教 諭 網江 浩  1 各部門報告  2 理科研究委員会報告  3 I C T 研究委員会報告  4 愛媛県総合教育センター指導連絡  5 愛媛県教育委員会指導連絡  6 その他  記 録  松山商業高等学校 教 諭 高橋 寛明  松山工業高等学校 教 諭 長井 寿満	指導助言者 愛媛県総合教育センター 指導主事 真鍋 昌嗣 内子高等学校 校 長 中井 一浩  司会者 松山西中等教育学校 教 諭 北野 将弘  進行係 野村高等学校 教 諭 大本 将人 松山東高等学校 教 諭 小野 榮子  記録係 川之江高等学校 教 諭 小池 勝  研究発表者 1 「コオロギにおける逃避行動について」 三島高等学校 教 諭 木田めぐみ 2 「ウニ後期発生の飼育方法の確立を目指して」 松山中央高等学校 教 諭 近本 恭子 3 「汽水性カイアシ類の水平分布について」 野村高等学校 教 諭 大本 将人 4 S S H の生徒による研究発表 5 ポスター発表 各出典教員	
10:50	休 憩	14:50	休 憩
11:00	講 演 「地質時代に日本の地名が刻まれるか？ 一千葉時代（チバニアン）国際模式地認定への展望― 国立極地研究所 地圏研究グループ 准教授 菅沼 悠介  記 録 松山南高等学校 教 諭 曾我部由香 松山北高等学校 教 諭 大川記代子	15:00	研究協議  1 学力向上のための各校での取組について 2 日本生物教育会全国大会岡山大会報告 3 部門研究会報告及び令和2年度生物部門研究会計画について 4 その他
		16:00	閉会行事